

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
		○		

事務事業No 113 事業名 男女共生推進センター（みらい）施設管理事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		民生費	
	項		市民福祉費	
	目		男女共生推進費	
	大事業		男女共生推進事業	
事項		男女共生推進センター（みらい）施設管理事業		
「3つのキーワード」との関連性				
いのちを守る	人と文化を育てる	ふるさと力を高める	該当せず	
	○			

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	5	人権尊重社会の実現
施策	2	男女共生社会の実現
取組	2	男女共同参画による社会づくり

事業種別	継続	主な事務事業
事業期間	H20	～ H25
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	男女共生推進課	矢倉 みね代 (436-8704)
関連課		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	あいあいセンター施設（城北保育所除く）を安定的に利用できる状態にすること。	福祉交流館及び男女共生推進センターの共用部分に係る施設管理 男女共生推進センターに係る施設管理 男女共生推進センター貸館業務（使用登録、使用申請、使用許可、使用料の徴収）				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		☆男女共生推進センターの施設内設備及び備品等の維持管理☆男女共生推進センターの施設使用の受付と使用料の徴収☆男女共生推進センターの浸水復旧のための施設内整備	☆あいあいセンター共用部分の管理と男女共生推進センターの施設内設備及び備品等の維持管理☆男女共生推進センターの施設使用の受付と使用料の徴収	☆あいあいセンター共用部分の管理と男女共生推進センターの施設内設備及び備品等の維持管理☆男女共生推進センターの施設使用の受付と使用料の徴収	☆あいあいセンター共用部分の管理と男女共生推進センターの施設内設備及び備品等の維持管理☆男女共生推進センターの施設使用の受付と使用料の徴収	☆あいあいセンター共用部分の管理と男女共生推進センターの施設内設備及び備品等の維持管理☆男女共生推進センターの施設使用の受付と使用料の徴収

2 事業コスト

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	24,916	17,880	20,115	17,872	19,607	18,485	23,577	21,870	20,991	
伸び率 (%)	-	-	-19.3%		-2.5%		20.2%		-11.0%	
人件費	常勤職員	4,583	4,632	4,414	4,458	4,350	4,400	7,251	3,647	3,647
	非常勤職員	2,006	2,158	2,002	2,531	2,329	2,967	2,524	2,231	2,231
	小計	6,589	6,790	6,416	6,989	6,677	7,367	9,775	5,878	5,878
国庫支出金	3,809	3,809	0	0	0	0	0	0		
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0		
市債	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	11,431	6,940	11,078	9,353	10,719	10,676	10,749	10,499	9,147	
一般財源（税等）	9,676	7,131	9,037	8,519	8,888	7,809	12,828	11,371	11,844	
所要人数	常勤職員	0.6	0.6	0.58	0.6	0.58	0.58	0.96	0.49	0.49
	非常勤職員	1.2	1.27	1.16	1.1	1.02	1.29	1	1.42	1.42
主な予算内訳	清掃委託、空調機保守、エレベーター保守点検、電話保守等の管理委託料9,227千円及び修繕費1,021千円、光熱水費9,229千円									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
活動指標	修繕件数	年度目標値							
		実績値			4	7	6	13	
	単位	件	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度				
年間施設利用件数	年度目標値			1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
	実績値			348	415	669	738		
	単位	件	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度				
年間来館者数	年度目標値			25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	
	実績値			10,194	13,034	20,067	21,577		
	単位	件	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度				
会館日数	年度目標値			307	308	309	308	307	
	実績値			199	308	309	308		
	単位	日	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度				
				64.8%	100.0%	100.0%	100.0%		

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	事業成果が、おおむね達成されているが、より効率的運営をしたい。
「見直し」「改善」案 ※上記、「今後の方向性」において、「事業内容」、「コスト投入」の方向性が共に「現状維持」以外の場合は記載	指定管理者制度の導入を含めて検討していきたい。